

2023年3月31日  
昭和電線ホールディングス株式会社  
大和ハウス工業株式会社  
芙蓉総合リース株式会社

## 昭和電線ケーブルシステム株式会社 相模原事業所敷地 における複合施設建設計画について

昭和電線ホールディングス株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：長谷川 隆代）、昭和電線ケーブルシステム株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：川瀬 幸雄、以下、CS 社）、大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：芳井 敬一、以下、大和ハウス工業）および芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：織田 寛明、以下、芙蓉総合リース）は、本日 CS 社の相模原事業所敷地の一部に複合施設を建設することの計画（南橋本4丁目プロジェクト）について合意しましたので、お知らせします。

### 1. 計画の概要

本計画は、大和ハウス工業が提案・統括者となって進めてまいります。

本計画では、CS 社 が相模原事業所敷地（115,000 m<sup>2</sup>）の内の南側道路に面した区画約 33,000 m<sup>2</sup>について芙蓉総合リースに借地権を設定し、芙蓉総合リースが施主となって複合施設を建設します。

複合施設は、高さ約 36m、地上5階建てで、建築面積約 18,000 m<sup>2</sup>、延べ床面積約 80,000 m<sup>2</sup>の設計を予定しており、主には物流倉庫として、一部は昭和電線グループも入居するインキュベーションセンターを置くことで検討を進めております。また、託児所など、相模原事業所従業員や地域の方にもご利用いただけるテナントの入居についても検討しています。

なお、複合施設の建設予定地は、現在、CS 社の製造棟とグラウンドとして使用しており、本計画は、昭和電線グループが製造拠点・製造ラインの効率化・集約を進める中で、当該製造棟建屋を解体・撤去した跡地を有効活用することを目的としております。



複合施設のイメージ図

2. 今後の予定

建設予定地の引き渡しは 2024 年 1 月を予定しており、それまでに当事者間で詳細な条件等を検討、協議してまいります。

その後、製造棟建屋の解体・撤去を行った上で着工し、複合施設が竣工するのは、2026 年 7 月を予定しております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

昭和電線ホールディングス株式会社 経営戦略企画部 戦略課 IR・広報グループ  
TEL: 044-223-0520 FAX: 044-223-0547

当社は、2023 年 4 月 1 日付けで、昭和電線ケーブルシステム株式会社と昭和電線ユニマック株式会社を吸収合併し、社名を SWCC 株式会社に変更します。  
同日以降のお問合せ先は、以下のとおりとなります。

SWCC 株式会社 人事総務部 広報グループ  
TEL: 044-223-0530 FAX: 044-223-0549